

指定管理者モニタリング評価シート

評価対象年度： 平成 30 年度

施設所管課： 浜玉市民センター産業・教育 課

1 施設の概要

施設名	唐津市浜崎祇園山囃子保存会館	所在地	唐津市浜玉町浜崎 1 2 3 1-1
設置目的	地域住民の伝統文化（浜崎祇園祭）の保存及び後継者育成を図るとともに、観光情報の収集と発信の拠点とするもの。		
開館日	355日（休館日 8月13日～16日、12月29日～1月3日）	開館時間	午前9時～午後10時

2 施設の利用状況

説 明	平成 27 年度	平成 28 年度	平成 29 年度	平成 30 年度	利用状況の傾向と増減の要因
来館者数	1,794 人	3,489 人	4,283 人	4,117 人	一般の来館者数は例年どおりでしたが、会議室を利用される人数の減少の影響で若干少なくなったと考えられる。
問合せ対応	1,635 人	1,745 人	1,916 人	1,232 人	(一社)唐津観光協会のホームページの閲覧件数増からみて、Web利用者が増加したことにより問合せ件数減が考えられる。
	人	人	人	人	

3 指定管理者の概要

指定管理者	名称	一般社団法人 唐津観光協会			
	所在地	唐津市新興町2935-1			
	代表者	会長 山崎信二			
指定期間		平成 29 年 4 月 1 日 ～ 令和 4 年 3 月 31 日			
指定管理者の業務内容		(1) 会館の利用の許可に関する業務 (2) 会館の施設及び設備の維持管理に関する業務			
事業の実施状況		(1) 条例、規則を遵守し、利用者に対する利用方法等の説明を行うなど、適切な利用許可を行った。 ・会議室の利用許可件数 ・減免件数 (2) 施設管理においては、常時職員を1名配置し、施設周辺及び施設内の清掃を行い、設備の不具合があった場合は適宜対応するなど、施設全体の適切な維持管理を行った。			
職員の配置状況	常勤 正規職員、フルタイム等	非常勤 嘱託・臨時職員、パート等	常勤の内訳		
	1 人	1 人	契約職員 1 名		

4 収支状況

単位：円

	平成30年度 決算額	平成29年度 決算額	増減額
収 入 (a)+(b)+(c)+(d)	3,531,263	3,483,574	47,689
指定管理料 (a)	3,455,000	3,455,000	0
利用料金収入 (b) ※利用料金制の場合のみ	35,520	28,180	7,340
事業収入 (c)	0	0	0
—	0	0	0
—	0	0	0
—	0	0	0
—	0	0	0
その他収入 (d)	40,743	394	40,349
支 出 (e)+(f)+(g)+(h)+(i)	3,531,263	3,483,574	47,689
人件費 (e)	2,728,248	2,715,083	13,165
施設管理費 (f)	740,039	694,157	45,882
光熱水費	390,207	390,669	-462
修繕費	17,280	19,980	-2,700
広告宣伝費	0	0	0
委託料（再委託）	0	0	0
保険料	7,270	7,270	0
事務費	325,282	276,238	49,044
その他	0	0	0
事業費 (g)	0	0	0
うち自主事業に伴う 経費	0	0	0
施設使用料 (h)	0	0	0
その他支出 (i)	62,976	74,334	-11,358
収支	0	0	0
利益配分額	0	0	0

5 項目別評価

評価項目		自己評価	市の評価
評価の視点			
1 業務の履行状況			
(1) 運営業務（全般）			
①運営管理	条例、協定書等に従い、開館日、開館時間等を遵守しているか。	適	適
	使用料または利用料金の徴収、減免手続き等を適切に行っているか。	適	適
	施設の利用者数、稼働率を適切に管理しているか。	適	適
②人員体制	施設の管理運営に必要な資格、経験等を有する人員が過不足なく配置されているか。	適	適
	従業員の労働条件は適正であるか。	適	適
	従業員の資質向上のための指導、研修等を適切に実施しているか。	B	B
③管理記録	業務日誌等を適切に記録し、保管しているか。	適	適
④連絡調整	協定書等に定めた各種報告書を、期限内に市に提出しているか。	適	適
	市や関係団体等との連絡調整を適切に行っているか。	適	適
⑤危機管理	基本協定に定めるリスク分担に従い、適切な対応を行っているか。	適	適
	緊急時に直ちに措置を講じ、市に報告を行ったか。	適	適
	緊急時の連絡体制、マニュアルを整備し、定期的に研修、訓練等を行っているか。	B	B
⑥個人情報保護	個人情報保護に関する法令等を遵守しているか。	適	適
	施設利用者等の個人情報の漏洩、滅失等の事故防止策を講じているか。	適	適
(2) 維持管理業務			
①維持管理	省エネルギー、省資源など環境への配慮がなされているか。	適	適
	施設や設備、備品等の保守管理（点検や修繕等）を適切に行っているか。	B	B
	清掃、警備、衛生管理その他施設管理に必要な業務を適切に行っているか。	A	B
②再委託	再委託にあたり、事前に契約方法及び契約事項を市に報告しているか。	—	—
	再委託先からの業務報告を受けるなど、履行状況を適切に管理しているか。	—	—

2 サービスの質			
(1) 運營業務（利用者対応、情報発信等）			
①利用者対応	施設利用者に対して、設備、備品等を適切に提供しているか。	適	適
	施設の利用許可、案内等を迅速かつ適切に対応しているか。	適	適
	施設利用者への言葉使い、態度、服装等、接遇が適切であるか。	適	適
②苦情等対応	要望、苦情等を整理し、遅滞なく市に報告しているか。	適	適
	要望、苦情等に対して迅速かつ適切に対応しているか。	B	B
③利用者アンケート	適切な利用者アンケート調査を実施し、その結果が良好であるか。	B	B
	利用者アンケートの結果に基づき、適切な改善策を講じているか。	B	B
④施設の利用状況	施設の利用者数、稼働率等に関する目標を達成しているか。	A	A
⑤情報発信	利用者の利便性向上のため、ホームページ等の更新、管理を適切に行っているか。	適	適
	各種媒体を利用し、事業、イベントの開催案内等の広報を適切に行っているか。	B	B
(2) 事業実施状況			
①事業実施状況	事業計画に定めた事業を適切に実施しているか。	適	適
	施設の設置目的に沿った自主事業を実施し、市民サービスの向上が図られたか。	B	B
(3) 地域貢献			
①地域貢献	地元雇用を積極的に行っているか。	適	適
	地域の意向に沿った運営や、地域活動への参加・協力を行っているか。	B	B
	地元事業者からの物品調達など、地元を活用した運営がなされているか。	A	B
3 継続性・安定性			
(1) 運營業務（経理事務、予算執行等）			
①経理事務	専用口座、帳簿等を備え、指定管理業務に係る経理区分が明確に整理されているか。	適	適
②予算執行	収支予算書の範囲内で適正に予算を執行しているか。	適	適
③取引状況	取引先等の関係業者との関係は良好であるか。	適	適
(2) 収支状況			
①経費縮減	施設の管理運営に係る経費が縮減されているか。（経費削減に努めているか。）	B	B
②収入増加	収入増加のための取り組みがなされているか。	B	B
③収支状況	収支予算書と比較して、収支状況は妥当であるか。（目標を達成しているか。）	A	A

※ 上記の評価項目、評価の視点は標準的なものであり、施設の特性に応じて調整（追加、削除）を行うこととする。

6 総括評価及び総合評価

総括評価	1 業務の履行状況	B	指定管理者の管理運営に対する評価・コメント
	2 サービスの質	B	協定書に基づき計画に沿った適切な施設の管理運営が行われ、施設の設置目的を十分に果たしている。ただし、観光協会の全般的な体質ではあるが、振興会や一般の初対面の方に対する事務対応の親密さが薄く、挨拶も少なく上から目線の態度の印象があるという意見もあったが、引き続き指定管理者のノウハウを活かした施設運営や、利用者の満足度を向上させるための取り組みと、情報発信の充実により、利用者のさらなる増加を期待したい。
	3 継続性・安定性	B	
総合評価		B	